

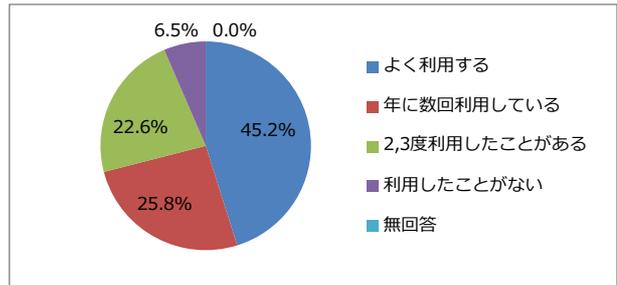
オープンプラットフォーム会議 vol.06 アンケート結果

【アンケート結果概要】

- ・初のオンラインのみの開催ということもあり、別府市民の参加者は4割程度にとどまった。
- ・昨年度（vol.2～4）までは、「図書館をよく利用する」が2割程度だったが、今回は4割以上となり、市外参加者が多いことが影響していると考えられる。
- ・図書館に求めるものとして、「知識を得る、知的好奇心を満たす」「個人では購入できない専門書や有償データベース」「障がいのある人もない人も誰でも利用できる場」に加え、「目的なく立ち寄れる場、サードプレイス」の割合が若干高まり45%を超えた。
- ・図書館にどのような機能があればよいかという問いに対して、「テレワークスペース」「足湯」に対するニーズが高まった。また、「デジタルアプリケーション」「習い事・スクール」が1.5～2倍程度に増加した。

1. 現在、図書館を利用していますか

項目	回答数	%
よく利用する	14	45.2%
年に数回利用している	8	25.8%
2,3度利用したことがある	7	22.6%
利用したことがない	2	6.5%
無回答	0	0.0%
小計	31	100.0%

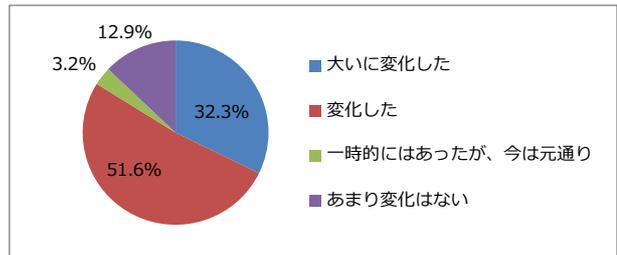


- ・「よく利用する」が45%以上を占めた
- ・「よく利用する」割合が増えた理由（対前年度比19.8%）は、市外参加者が6割を占め（10-3参照）、恒常的に居住地の図書館を利用する層が参加したためと推測される。

2. 新型コロナウイルス感染症により、生活や仕事に変化がありましたか？

<生活>

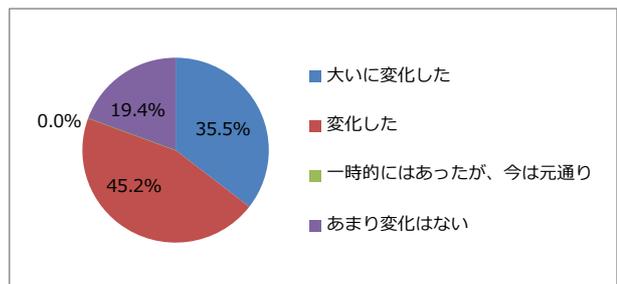
項目	回答数	%
大いに变化した	10	32.3%
变化した	16	51.6%
一時的にはあったが、今は元通り	1	3.2%
あまり変化はない	4	12.9%
小計	31	100.0%



- ・「大いに变化した」「変化した」が約84%以上を占めた

<仕事・学校>

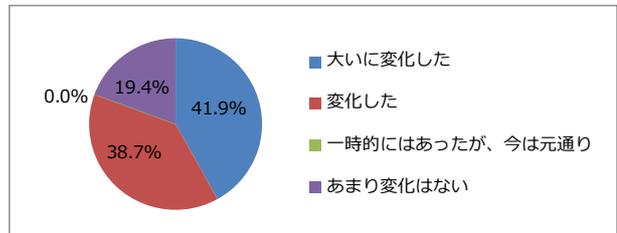
項目	回答数	%
大いに变化した	11	35.5%
变化した	14	45.2%
一時的にはあったが、今は元通り	0	0.0%
あまり変化はない	6	19.4%
小計	31	100.0%



- ・「大いに变化した」「変化した」が80%以上を占めた

<余暇>

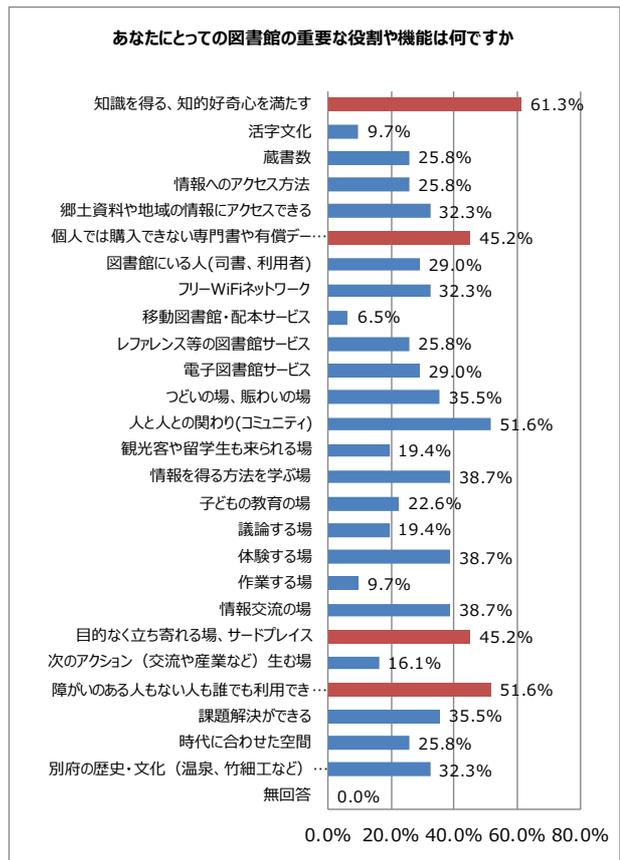
項目	回答数	%
大いに变化した	13	41.9%
变化した	12	38.7%
一時的にはあったが、今は元通り	0	0.0%
あまり変化はない	6	19.4%
小計	31	100.0%



- ・「大いに变化した」「変化した」が80%以上を占めた

3. コロナを経て、あなたが新しい時代に図書館に求めるものは何ですか。

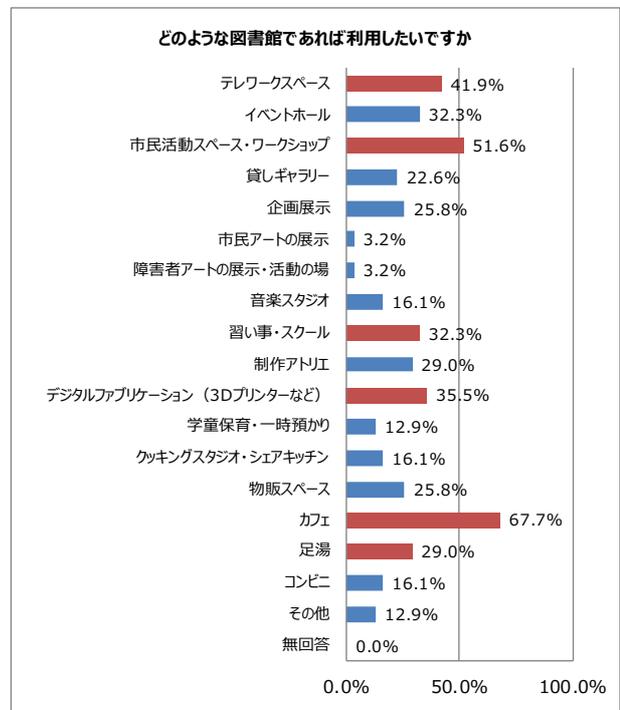
項目	回答数	%
知識を得る、知的好奇心を満たす	19	61.3%
活字文化	3	9.7%
蔵書数	8	25.8%
情報へのアクセス方法	8	25.8%
郷土資料や地域の情報にアクセスできる	10	32.3%
個人では購入できない専門書や有償データベース	14	45.2%
図書館にいる人(司書、利用者)	9	29.0%
フリーWiFiネットワーク	10	32.3%
移動図書館・配本サービス	2	6.5%
レファレンス等の図書館サービス	8	25.8%
電子図書館サービス	9	29.0%
つどいの場、賑わいの場	11	35.5%
人と人との関わり(コミュニティ)	16	51.6%
観光客や留学生も来られる場	6	19.4%
情報を得る方法を学ぶ場	12	38.7%
子どもの教育の場	7	22.6%
議論する場	6	19.4%
体験する場	12	38.7%
作業する場	3	9.7%
情報交流の場	12	38.7%
目的なく立ち寄れる場、サードプレイス	14	45.2%
次のアクション(交流や産業など)生む場	5	16.1%
障がいのある人もない人も誰でも利用できる場	16	51.6%
課題解決ができる	11	35.5%
時代に合わせた空間	8	25.8%
別府の歴史・文化(温泉、竹細工など)がわかる	10	32.3%
無回答	0	0.0%
回答者数	31	



・知識・知識を得る、好奇心を満たすが6割、誰もが利用できる場、コミュニティを重要にあげる人が5割を超え、サードプレイス、個人では購入できない専門書や有償データベースが重要と考える人が4割以上を占めた

4. 図書館にどのような機能があれば利用したいですか(複数回答可)

項目	回答数	%
テレワークスペース	13	41.9%
イベントホール	10	32.3%
市民活動スペース・ワークショップ	16	51.6%
貸しギャラリー	7	22.6%
企画展示	8	25.8%
市民アートの展示	1	3.2%
障害者アートの展示・活動の場	1	3.2%
音楽スタジオ	5	16.1%
習い事・スクール	10	32.3%
制作アトリエ	9	29.0%
デジタルアプリケーション(3Dプリンターなど)	11	35.5%
学童保育・一時預かり	4	12.9%
クッキングスタジオ・シェアキッチン	5	16.1%
物販スペース	8	25.8%
カフェ	21	67.7%
足湯	9	29.0%
コンビニ	5	16.1%
その他	4	12.9%
無回答	0	0.0%
回答者数	31	



<その他>

- 青少年施設
- 勉強できる場所の充実
- デジタルツールスキルを習得する場
- 本を静かに観れる場所

・「カフェ」が67% (対前年度比57%)、「テレワークスペース」が4割以上(同34%)、足湯が約3割(同13%)と、前年度よりも増加している。
 ・「デジタルアプリケーション」が35% (対前年度比14%)、「習い事・スクール」が32% (同21%)と1.5~2倍以上に増加している。
 ・「市民活動スペース」(対前年度比54%)が、前回の3割から前年度と同程度に回復している。

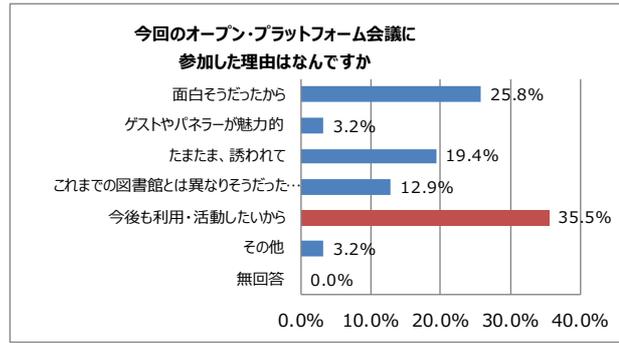
5. 今回のオープン・プラットフォーム会議に参加した理由はなんですか

項目	回答数	%
面白そうだったから	8	25.8%
ゲストやパネラーが魅力的	1	3.2%
たまたま、誘われて	6	19.4%
これまでの図書館とは異なりそうだったから	4	12.9%
今後も利用・活動したいから	11	35.5%
その他	1	3.2%
無回答	0	0.0%
小計	31	100.0%

<その他>

大学での建築設計での課題でメディアの課題があるため従来以外の考え方や教育的観点でのプラットフォームとしてどのように近いうちに発展するかを聞いてみたかったから

・「今後も利用・活動したいから」が35%を超えた



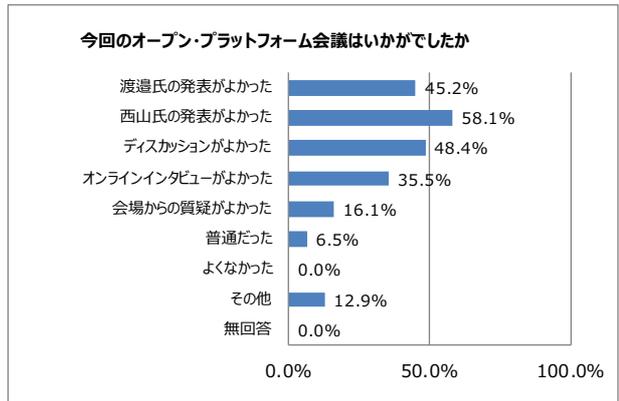
6. 今回のオープン・プラットフォーム会議はいかがでしたか

項目	回答数	%
渡邊氏の発表がよかった	14	45.2%
西山氏の発表がよかった	18	58.1%
ディスカッションがよかった	15	48.4%
オンラインインタビューがよかった	11	35.5%
会場からの質疑がよかった	5	16.1%
普通だった	2	6.5%
よくなかった	0	0.0%
その他	4	12.9%
無回答	0	0.0%
小計	31	100.0%

<その他>

途中からだったのでコメント出来ない
公・民両方の立場の意見が聞けてよかった
パネラーの皆さんの意見が聞き応えがあった

・ゲスト発表、ディスカッションの評価が高かった



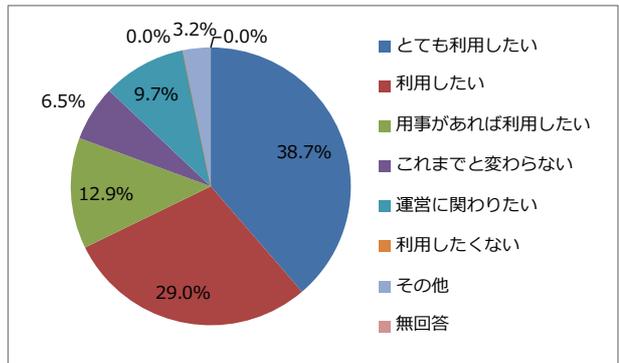
7. 本日参加されて、これから図書館を利用してみたいと思いましたが

項目	回答数	%
とても利用したい	12	38.7%
利用したい	9	29.0%
用事があれば利用したい	4	12.9%
これまでと変わらない	2	6.5%
運営に関わりたい	3	9.7%
利用したくない	0	0.0%
その他	1	3.2%
無回答	0	0.0%
小計	31	100.0%

<その他>

初めて参加しましたので、本日の内容からは利用については、まだ判断できかねます。

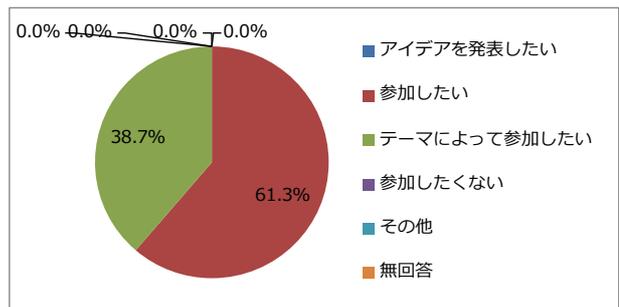
・「とても利用したい」～「用事があれば利用したい」が約8割を占めた



8. 今後もオープン・プラットフォーム会議に参加したいですか

項目	回答数	%
アイデアを発表したい	0	0.0%
参加したい	19	61.3%
テーマによって参加したい	12	38.7%
参加したくない	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
小計	31	100.0%

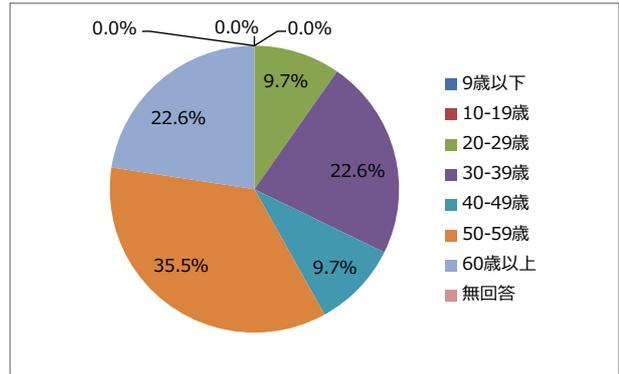
・「参加したい」が6割以上、「テーマによっては参加したい」も合わせすべての人が参加したいと回答



10-1. 年齢

項目	回答数	%
9歳以下	0	0.0%
10-19歳	0	0.0%
20-29歳	3	9.7%
30-39歳	7	22.6%
40-49歳	3	9.7%
50-59歳	11	35.5%
60歳以上	7	22.6%
無回答	0	0.0%
小計	31	100.0%

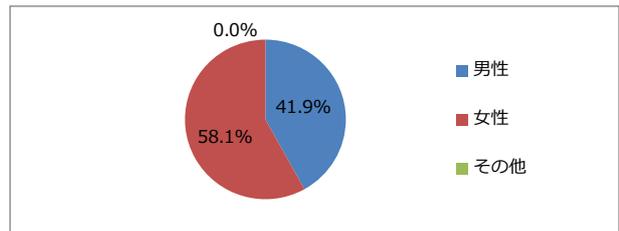
- ・大学生2名が参加
- ・30代～50代の参加者が約67%と、前年度より大幅に増加した



10-2. 性別

項目	回答数	%
男性	13	41.9%
女性	18	58.1%
その他	0	0.0%
小計	31	100.0%

- ・女性の参加者が58%を超えた

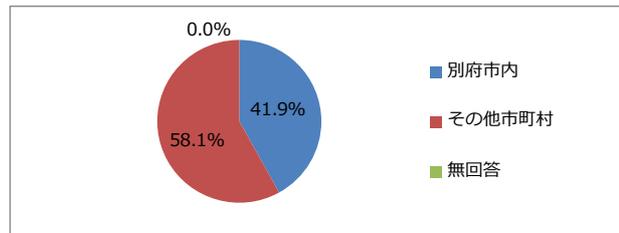


10-3. 住所

項目	回答数	%
別府市内	13	41.9%
その他市町村	18	58.1%
無回答	0	0.0%
小計	31	100.0%

<その他>
東京都6、兵庫県4、大分市2、大分県、福岡県、大阪市つば市、三浦市、京都市

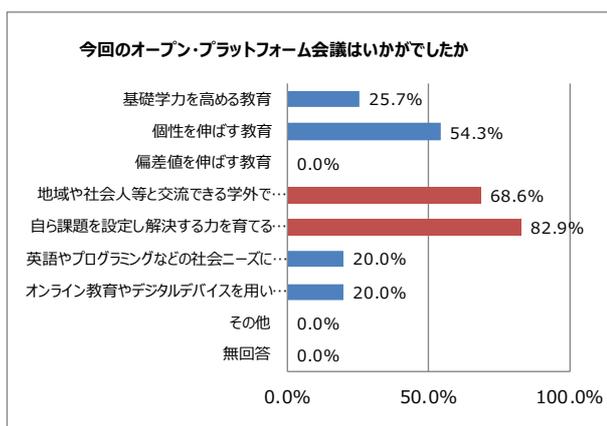
- ・東京、兵庫、福岡、大分市などからの市外参加が約6割を占めた



【オンラインアンケート（ウェビナー）】

1. こどもたちの教育について、コロナを経て今後最も重要になると思う教育はどれですか？（3つまで選択してください）

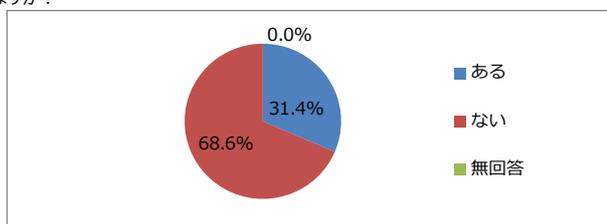
項目	回答数	%
基礎学力を高める教育	9	25.7%
個性を伸ばす教育	19	54.3%
偏差値を伸ばす教育	0	0.0%
地域や社会人等と交流できる学外での学びの場	24	68.6%
自ら課題を設定し解決する力を育てる教育	29	82.9%
英語やプログラミングなどの社会ニーズに対応する教育（調べ学習）	7	20.0%
オンライン教育やデジタルデバイスを用いた教育	7	20.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
小計	35	



・「自ら課題を設定し解決する力を育てる教育」が約83%、「地域や社会人等と交流できる学外での学びの場」が約68%となり、「基礎学力」や「偏差値を伸ばす教育」よりも数値が高くなった。

2. あなたが、学校・家庭以外の場で、こどもたちに何かを教える場や機会がありますか？

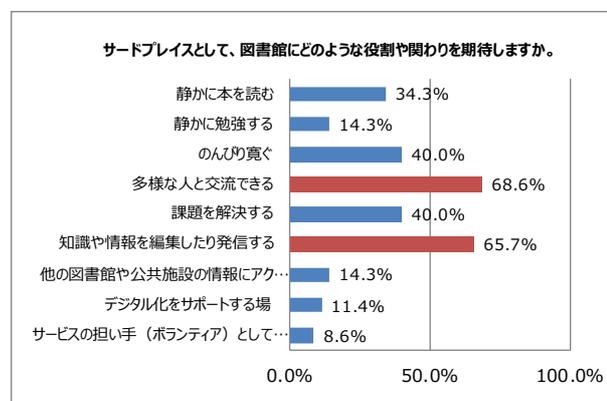
項目	回答数	%
ある	11	31.4%
ない	24	68.6%
無回答	0	0.0%
小計	35	100.0%



・「ない」という人が約68%を占めた
 ・質問1の回答より「地域や社会人等と交流できる学外での学びの場」が68%を占めているにも関わらず、「子どもたちに何かを教える機会がない」という点で、そのような場のニーズを検証する必要がある

3. サードプレイスとして、図書館にどのような役割や関わりを期待しますか。（3つまで選択してください）（複数選択肢）

項目	回答数	%
静かに本を読む	12	34.3%
静かに勉強する	5	14.3%
のんびり寛ぐ	14	40.0%
多様な人と交流できる	24	68.6%
課題を解決する	14	40.0%
知識や情報を編集したり発信する	23	65.7%
他の図書館や公共施設の情報にアクセスできる	5	14.3%
デジタル化をサポートする場	4	11.4%
サービスの担い手（ボランティア）として参画する	3	8.6%
小計	35	



・「多様な人と交流できる」「知識や情報を編集したり発信する」が65%以上占めた。「サードプレイスとして」という設問であったこともあるが、その一方で、「静かに本を読む」という回答も一定程度あった。